

全身リバウンド後に普通の生活へ戻った成人アトピーの経過 (50 代男性)

症例 ID：001-50-HT2 | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

もともと皮膚が弱く、20 年ほど前から皮膚の問題がありました。5 年ほど前から通っていた医療機関で同じような治療を続けても良くなりず、むしろ悪化するようになりました。

他院にも約 1 年通院しましたが、処方薬の中に複数のステロイドが含まれていました。息子さんが当院に通院されていたことをきっかけに来院されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	来院前に皮膚科でステロイド外用薬を使用していました。日赤では複数のステロイドを含む薬が処方されました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	長期にわたる使用歴があります。
中止時期	松本医院受診後、ステロイドを使用しない方針となりました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
20 年ほど前～来院前	来院前	皮膚症状に対して皮膚科通院と外用薬使用を続けていました。
来院前 5 年間	来院前	同じような治療を続けても良くなりず、悪化していました。
松本医院受診後翌日	初期反応	すぐにリバウンドが始まり、全身のむくみ、体重増加、発熱、全身からの浸出、強いかゆみが出ました。
最初の 8 か月頃	ピーク期	夜も眠れず、夜通し背中を掻いてもらう日が続きました。朝にはシーツにリンパ液の跡と剥がれた皮膚が大量に落ちる状態でした。
半年頃	回復傾向	漢方風呂、外用処置、包帯、漢方茶を続ける生活の中で、仕事を午前中だけ再開し、少しずつ勤務を増やしました。
その後	経過後	普通の生活に戻ることができ、以前のつらい時期があったとは思えないほど皮膚がきれいな状態になりました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始翌日から始まったリバウンドにより、全身のむくみ、10kg ほどの体重増加、発熱、全身からの浸出、強いかゆみ、睡眠困難が続いた最初の 8 か月頃です。

5. 困りごと

- ・夜眠れず、家族が夜通し背中を搔く必要がありました。
- ・全身をガーゼと包帯で巻く生活が続きました。
- ・仕事を休む、または短時間から再開する必要がありました。
- ・家族にも大きな介助負担がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始後、最初の 8 か月ほどは全身のむくみ、浸出、強いかゆみ、睡眠困難を伴う激しい経過でした。半年頃から仕事を午前中だけ再開し、少しずつ勤務時間を増やしました。

その後は普通の生活に戻ることができ、以前のつらい時期があったとは思えないほど皮膚がきれいな状態になりました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。